



### 下枝切りを楽しみました

10月25日（金）、標茶町立中茶安別小中学校の学校林「るんるんフォレスト」で「秋の学校林活動」が開催され、当センターはトドマツの「下枝切り」と「ヒグマに遭わないため」のレクチャーを企画しました。

開会式では、小学生の代表から「先輩方から受継いできた学校林をこれからも守っていきたい。」との挨拶があり、その後、児童・生徒は2班に分かれ「実のなる木の冬囲い」を行い、上級生は下級生に手順を教えながら、役割を分担して作業を進めていました。

その後、当センター担当者から、木を植えると植えた木の手入れが必要であり、今日はそれらの作業から



▽冬囲いする様子



▽下枝切りをする様子



▽ヒグマの話聞く様子

「下枝切り」を行うこと、また、鋸の使い方や実施に当たっての注意事項を説明しました。

児童たちは3班に分かれ、一人ひとり手鋸を持ち、学校林に植栽されているトドマツの下枝切りを行いました。初めて手鋸を使い下枝切りをする子どもがほとんどでしたが、作業を楽しみながら次々と下枝を切落とし、周囲は木の香りに包まれました。

最後は「ヒグマ」について、その生態、糞や足跡の見分け方、出遭った時の対処方法等を説明し、子どもたちに「ヒグマに遭わないためには、どうしたら良いか。」を考えてもらい、今年度の学校林活動は終了しました。

### 「ドングリ」大きくなあれ

10月24日（木）、釧路町立富原小学校で「総合的な学習」の授業を支援しました。

これは、釧路湿原を守り保全する釧路湿原自然再生の活動の一環として、釧路町達古武地域で採れたミズナラのドングリをポットへ播種し・苗木を育て・植樹する取組みについて、当センターと環境省釧路自然環境事務所、（公財）北海道環境財団が連携して実施したものです。



▽ドングリを植えている様子

当日は同校の小学4年生2クラス  
の児童と先生が参加し、釧路自然環  
境事務所の担当者からドングリの取  
り方と選別、植える時のタネの向き  
や土のかけ方等を説明しました。  
当センターは、マルチキヤビティ  
コンテナとポットで育てた苗につい  
て、根の成長や植栽後の伸長等の違  
いを説明しました。また、ミズナラ  
とカシワについて、葉や殻斗の違い  
を説明し、それぞれの実物を手渡し  
たところ、子どもたちは興味深そう  
に見て・触って、違いを確かめてい  
ました。

その後、タネを播種したところ、  
子どもたちはドングリを植えるのを  
楽しみにしていたのか、颯爽と花壇  
へ駆出し、準備していたポットに土  
を入れ作業を始めました。



▽担当者の説明を聞く様子



子どもたちの  
中には、「大きく  
なってね。」とド  
ングリに声を掛けながら作  
業を行う者もあり、この先  
の成長を楽しみにしている  
様子が見られました。



**幻想的に魅了  
パイロットフォレスト**

10月27・28日(日・月)の2日間、  
厚岸町と標茶町に広がるパイロット  
フォレスト国有林で、根釧西部森林  
管理署と当センターが連携して見学  
会を開催しました。

これは、パイロットフォレスト造  
成の様子を記録したDVDの視聴や  
造成当時に使用されていた機械につ



▽黄葉したカラマツ林



▽360° 見渡せる望楼

いて、地元住民の方々への紹介と併  
せて、林内にそびえ立つ高さ24mの  
望楼は当センターがご案内し、カラ  
マツの黄葉が広がるパイロットフォ  
レストを眺望していただきました。  
27日(日)の午前中は霧が立ちこ  
め、眺望は良くありませんでしたが、  
時折、エゾシカや野鳥の鳴き声が、  
真つ白な林内に響き渡り、幻想的な  
雰囲気を感じさせてくれました。一方、  
午後からは霧が晴れて青空が広が  
り、雄阿寒岳・雌阿寒岳の稜線が見  
えるまでに天気が回復しました。  
霧で覆われたり、晴れ渡ったりと  
様々な顔を見せたパイロットフォレ  
ストでしたが、参加した方々はその  
時々の景色を発見し、眺望を堪能し  
ていました。



国民の森林・国有林

**林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター**

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11号

【IP】050-3160-5787 【TEL】0154-44-0533 【FAX】0154-41-7305

【E-mail】h\_kushiro\_f@maff.go.jp

【URL】[http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro\\_fc/index.html](http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html)



当センターは、根釧西部森林管理署が管理経営する国有林を主な活動区域として、フィールドの特徴を踏まえて、教育関係者、ボランティア団体・地域住民、企業、行政機関等の活動支援や技術指導を行っています。